

令和3年3月2日

保護者の皆様へ

宮城県立角田支援学校
校長 浅野 高宏

令和2年度 学校評価アンケートについて

早春の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校の教育活動に対しまして、御支援と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年12月に実施いたしました、令和2年度「学校評価アンケート」に御協力いただきありがとうございました。年度末にあたり集計結果をお知らせいたします。

今年度のアンケートではすべての項目においてAとBの評価の合計が80%未満、CとDの評価の合計が25%以上の評価基準に該当するものではありませんでした。また、同時に実施いたしました学校評価（職員用）においても評価基準に該当する項目はありませんでした。しかし、この結果に満足することなく、持てる力を高め、心身の調和的発達を促し、健康で心豊かな児童生徒の育成に努めてまいります。

自由記述につきましては改善案の必要なものだけでなく励ましのお言葉もいただき、保護者の皆様の温かい気持ちが伝わってきました。ありがとうございます。改善案については早急に取り組んでいきたいと思っております。貴重な御意見をありがとうございました。今後とも学校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

学校評価（保護者用）アンケート集計結果

学部	在籍数	回答数	回答率%
小学部	32	32	100
中学部	18	16	89
高等部	62	60	97
計	112	108	96

（１）本年度の努力目標から

1 教師は、お子さんの重点課題目標（成長の記録に記載）が達成できるよう、努力している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	69	28	0	0	3

（２）目指す児童生徒像から

1 お子さんは、睡眠時間や1日3回の食事など生活リズムが安定している。（してきている。）

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	48	42	5	4	1

2 お子さんは、あまり好き嫌いせず食事をするようになってきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	43	43	8	4	2

3 お子さんは、嫌なことでも頑張って取り組む様子が見られるようになってきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	41	47	6	3	3

4 お子さんは、日常生活において、食事や着替え等、一人でできることが以前より増えてきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	55	39	6	0	0

5 お子さんは、起きる時間や寝る時間などの基本的な生活習慣が定着し、徐々にではあるがリズムある生活がつけられつつある。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	44.5	44.5	6	4	1

6 お子さんは、以前より、返事や挨拶ができるようになってきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	44.5	44.5	9	1	1

7 お子さんは、友達や教師と一緒に楽しく活動している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	61	31	3	0	5

8 お子さんは、喜んで登校している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	63	29	5	1	2

9 お子さんは、行事や学習などを楽しみにし、喜んで参加している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	63	29	5	0	3

10 お子さんは与えられた役割を、大人と一緒に（または一人で）取り組むことができるようになってきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	44	51	3	1	1

11 お子さんは、音楽や読書など自ら好きなことを見付け、生活を楽しむ姿が増えてきている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	49	42	8	1	0

(3) その他

1 個別面談などを通して、担任との十分な話し合いが行われている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	63	36	1	0	0

2 個別の教育支援計画は、学校の教育活動における指導や支援、支援会議やサービス利用の際に役立っている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	44	48	3	0	5

3 学習の様子や学校のことをお便りや連絡帳などで随時知らせている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	68	29	2	0	1

4 就学奨励費の支給事務手続きや学校徴収金の納付手続等について、分かりやすく行われている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	47	44	4	2	3

5 スクールバスの運行は、安全に行われている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	70	25	3	1	1

6 職員は、保護者への対応を丁寧に行っている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	77	22	0	1	0

7 全ての児童生徒、保護者からいじめに関するアンケートを取るなど、いじめの早期発見に努めている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	63	32	1	2	2

8 コロナウイルス感染防止の対策が行われた上で、可能な限り充実した教育活動が行われている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
比率%	68	29	1	1	1

学校評価（保護者用）自由記述に対する改善策

○小学部

改善事項	改善策	改善時期	担当者
<p>先生方にはいつも大変お世話になっております。学校での様子を連絡帳など通して知ることができとても助かっています。学校での様子をみやぎ県立子ども病院や東北大学病院の担当医にお伝えし、発達の評価などの共有を図っています。また、言語聴覚士の先生にアドバイスしていただいたことも、学習面で積極的に取り入れていただき、本当にありがたいです。今後も情報を共有して家庭でも子供の発達につながるような関わりができるよう努めていきたいと思えます。</p> <p>要望としましては、新型コロナウイルス対策で休校期間が長かったにも関わらず夏休みがあまり短縮されなかったことが残念でした。支援学校も普通小学校と同様に授業時間の確保のため、長期休みを短縮するなどの検討をしていただきたかったです。</p>	<p>今年度、夏休みは当初の予定より2日間短縮しました。それ以上の短縮も検討しましたが、エアコンの設置工事が8月終了予定で、使用開始が8月中旬以降であったため、酷暑の中での授業となるのが予想されたこと。給食調理員の勤務体制の関係で給食が準備できないこと。保護者の皆様に送迎を引き受けていただいたので、6月の休校終了直後から全員が登校できたこと。以上の理由から大幅に夏休みを短縮しませんでした。今後長期の臨時休業となった場合は、その時点での状況を鑑み、長期休業の短縮も含めて、対応して参りたいと思えます。</p>	令和3年度	教頭
<p>行事などのお知らせを連絡帳でひんぱんに知らせしてほしいです。例えば「かくよう祭」なども今週末の～とか、24日の～とか。</p>	<p>学年始の学校及び学部の年間行事予定で予めお知らせするとともに、「学部便り」「学校便り」でも、月予定は滞りなくお知らせします。また、連絡帳でも前の週にはお知らせします。</p>	即時	小学部

○中学部

改善事項	改善策	改善時期	担当者
いつも大変お世話になっております。今年はコロナの影響もあつてのこととは思いますが、学校での様子を見る機会や父兄同士が情報交換やコミュニケーション、子供たちを支援していくための勉強ができる機会があると良いな…と思います。	今年度はコロナウイルス感染予防の観点から、4月と2月の授業参観、運動会、PTAの役員会や、保護者向けの講演会などを行うPTA研修会が中止になりました。保護者の皆様に様々な機会を提供するために、来年度の状況はまだ分かりませんが、今年度中止になった行事でも、感染予防対策を十分に行った上で、できるだけ実施していきたいと考えています。	令和3年 4月	教頭

○高等部

改善事項	改善策	改善時期	担当者
保護者が学校に行く機会がよいので学校に置いてある子供の荷物をチェックする事ができたらいいと思います。	学校に来る機会があるときに担任にその旨をお伝えください。いつでもチェック可能です。	即時	高等部
スクールバスのスピードが速いのでは？と近所の人に言われました。毎日安全に送迎していただいていますので何らかのタイミングだったのかと思います。	バス運行会社に引き続き、安全運転（法定速度遵守）並びに整備点検を再度伝え確認していきます。	即時	総務部
学校の行事など早めに伝えて頂けたらありがたいです。子供も見通しがつきますし、放課後等デイサービスなどの利用申し込みなどもスムーズにいくと思いますのでよろしくお願いします。	年度末に次年度の年間行事予定をお渡しします。前月に学校だよりと高等部だよりで月の行事予定表をお渡しします。それぞれの学年で月別学習予定表をお渡しします。	即時	高等部

学校評価（職員用）アンケート集計結果

職員数	回答数	回答率%
66	66	100

（１）教育目標・学校運営

（％）

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	児童生徒の実態を踏まえた教育目標を設定している。	57	43	0	0
2	教育目標の具体化のための取組がなされている。	51	49	0	0
3	保護者に教育目標の周知を図っている。	46	54	0	0
4	教育目標を具体化するために、校長の経営方針の下、職員の共通理解が図られている。	47	53	0	0
5	コロナウイルス感染防止の対策を可能な限り取って教育活動は行われている。	66	32	2	0

（２）教育課程・教育計画

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	児童生徒の障害の状態や特性に応じて教育課程を編成している。	56	44	0	0
2	学校行事は、職員の共通理解の下、組織的な運営が行われている。	44	52	4	0
3	学校行事は、反省を次年度の計画・実施に生かすようにしている。	51	46	3	0
4	教育課程は、自立と社会参加を目指したものになっている。	52	48	0	0
5	担任している児童生徒が重点課題目標を達成した。	16	68	16	0
6	児童生徒一人一人の実態と学習指導要領の内容を踏まえ、個別の教育支援計画に基づいた個別の指導計画を作成している。	46	54	0	0
7	小・中・高等部の系統性及び発展性を考慮した指導計画を作成している。	26	72	2	0
8	教育活動全体を通して、自立する姿を見据えた志教育の実践に努めている。	39	59	2	0

（３）教育活動

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	個別の指導計画は日々の学習活動に活用されている。	51	49	0	0
2	児童生徒が主体的に学習へ取り組めるように工夫している。	44	56	0	0
3	教育活動を推進するに当たり、児童生徒の障害の状態を把握している。	43	55	2	0

4	一人一人の教育的ニーズに応じて、指導内容や指導方法を設定している。	43	57	0	0
5	T、T形態による指導の良さを生かしながら指導に当たっている。	51	46	3	0
6	その都度話し合いを重ねるなど、授業や指導の改善を図っている。	43	55	2	0
7	地域の人々とのふれあいや他校又は白石校の児童生徒との交流及び共同学習を通して、集団活動へ参加しようとする態度を育成している。	34	57	9	0

(4) 進路指導

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	児童生徒の障害の状態及び発達段階や特性等に応じた進路指導が行われている。	46	54	0	0
2	進路指導担当者と学級担任が連携しながら対応できる体制になっている。	56	42	2	0
3	進路指導に関わる連絡や情報提供(進路だより、進路の手引き等)がなされている。	59	39	2	0
4	進路相談等を通して家庭との連携が図られている。	52	42	6	0

(5) 生徒指導・特別活動

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	月別生活目標や長期休業中の生活の決まり等を設定し、共通理解の下指導に当たっている。	44	54	2	0
2	不審者対策や防犯用具等が整備されている。	56	42	2	0
3	児童生徒の安全のため、関係諸機関との連絡・連携を定期的に行いながら防犯指導に努めている。	47	51	2	0
4	交流集会や感謝の会等を通して、児童生徒相互の交流や感謝の態度の育成に努めている。	55	45	0	0
5	バスマナー教室やバス乗車指導を行い、児童生徒がマナーを守り安全にバスを利用するための指導に努めている。	62	36	2	0
6	全ての児童生徒、保護者からいじめに関するアンケートを取るなど、いじめの早期発見に努めている。	71	27	2	0

(6) 保健・安全・給食指導

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	学校生活・定期健康診断等を通して、一人一人の健康目標に応じた健康作りの指導がなされている。	57	43	0	0
2	健康な生活や習慣の形成を目指して、家庭との連携が図られている。	47	53	0	0

3	児童生徒の実態に即して意図的、計画的に給食指導がなされている。	55	45	0	0
4	給食指導を推進するに当たり、面談で「給食指導に関わる確認書」を取り交わして、家庭との連携を図っている。	69	31	0	0
5	清掃指導など環境美化に関する指導が常時行われている。	50	48	2	0
6	児童生徒の安心・安全な生活を目指して、常時、全職員による安全点検を行い異常箇所の早期対応に努めている。	66	32	2	0
7	学級での安全指導など、より実際に向けた学習活動を計画し、実施している。	41	59	0	0

(7) 情報教育

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	授業の情報機器（パソコンやタブレットPCなど）や視聴覚機器・図書教材が積極的に活用されている。	59	41	0	0
2	情報セキュリティ意識の向上に努め、情報セキュリティポリシーを遵守している。	61	39	0	0
3	充実した活動を支援するために必要な機器や環境の整備が図られている。	51	47	2	0

(8) 研修・研究

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	課題の整理シートは個別の指導計画の作成に役立っている。	34	61	5	0
2	自立活動についての研究は、特別支援学校における教師としての専門性を高める機会となっている。	49	51	0	0
3	研究に必要な図書の整備や、情報の提供に努めている。	29	66	5	0
4	研究部便りの発行や、校内研修の実施は、教師の研修意欲の維持・向上を図っている。	39	58	3	0

(9) 事務

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	会計処理について、共通理解が十分になされている。	42	52	6	0
2	事務手続きや会計処理は、明瞭、迅速、正確に行われている。	54	41	5	0

(10) 校内及び地域への支援

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	個別の教育支援計画は、実際の指導・支援及び支援会議、サービスの利用等に役立っている。	37	61	2	0

2	特別支援教育の専門性を高めるための研修の実施や必要な情報の提供、相談・支援等が適宜行われている。	42	58	0	0
3	地域に向けた取り組み（みくよう講座、作品の公開）や居住地校学習が、組織的、計画的、継続的に行われている。	37	61	2	0
4	地域のセンター的機能の充実～圏域市町の幼稚園・保育所及び学校からの相談に対応して特別支援教育の理解を促すとともに、児童生徒等への支援体制が整うように努めている。	39	59	2	0
5	地域のセンター的機能の充実～圏域市町の関係機関（教育委員会や保健課等）、及び、他の特別支援学校等との連携強化に努めている。	39	59	2	0

（11）施設・設備，教材

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	教育（学習）環境の面で、施設・設備が安全に配慮され、整備されている。	37	58	5	0
2	教育（学習）環境の面で、教材・教具を有効に活用できるよう整備されている。	39	59	2	0
3	施設・設備の整備について、共通理解の上に進められている。	33	65	2	0

（12）家庭・地域との連携

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	保護者への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。	53	44	3	0
2	学校だよりの全児童生徒及び枝野地区全戸配布の他、授業公開、学校見学会などで、開かれた学校づくりを推進している。	44	53	3	0
3	スクールバスが安全に運行されるよう、大地震時のスクールバス待避所のマップ化や、関係者との連絡強化に努めている。	56	41	3	0
4	児童生徒の緊急時に対処できる体制やマニュアルを、いつでも活用できる状態にしている。	51	47	2	0

（13）総務

		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	スクールバス運行会社と連携調整して、安全な運営、運行に努めている。	71	29	0	0
2	防災訓練、引き渡し訓練など、より実際に向けた訓練活動を計画し、実施している。	63	35	2	0
3	大学と連携・調整しながら教育実習、介護等体験などの計画と実施、評価を行っている。	46	52	2	0
4	初任研（教諭）に関する計画、指導を所属学年、関係部署と連携を図りながら初任者の指導力の向上を図っている。	55	45	0	0
5	PTA事務局として保護者との調整を図りながら学校運営の連携強化を図っている。	46	52	2	0
6	校内における緊急時の対応（緊急対応マニュアル）を整備するとともに、校内研修を実施し、安全強化を図っている。	53	45	2	0

学校関係者評価について

1 学校関係者評価委員会（令和3年2月15日 実施）

学校評価の結果及び改善案について提示し、それについて評価委員から御意見を頂いた。頂いた意見は以下のとおりである。

2 学校関係者評価委員

学識経験者（1名）、社会教育団体関係者（1名）、同窓会関係者（1名）、保護者（1名）計4名

3 委員からの意見

(1) 学校評価（職員用）に対して

項目	意見
災害の備えについて	<ul style="list-style-type: none">地震などの災害の備えについて子どもたちの安全を考えるのはもちろんだが、先生たちが先に倒れてしまうと子どもたちが取り残されてしまうこともあるので。先生方の安全についてもしっかり考えることが必要。防災の考え方においては、先生方も自分の身を守る大切さを知ることとともに、上の指示を待つだけではなく、先生方が自分で判断できるような姿勢を身に付けられるよう準備しておくことも必要だと思う。
重点課題目標の達成について	<ul style="list-style-type: none">職員用の(2)の5「担任している児童生徒が重点課題目標を達成した」で「あまりそう思わない」が比較的多かった。若い教員や、支援学校の経験のない教員への対応が大切になってくる。支援学校においては幅広い知識を身に付けて児童生徒に対応していくことが必要である。そのための研修の体制を、さらに充実させるようにしてほしい。

(2) 学校評価（保護者用）に対して

項目	意見
コロナ禍について	<ul style="list-style-type: none">コロナ禍の中で来年度も変えていかなければならないところがあるはずなので、柔軟に対応してほしい。コロナ禍の中、全ての関係者の苦勞で乗り切ってきたと思うが、新しい発見もあったはずであり、プラスに捉えることによって新しい学校の形が見えてくることもあるように思う。学校の努力でコロナウイルスの感染者が出なかったのはよかった。行事を減らすのは仕方がない。支援学校の児童生徒は体が弱い子どももいるため、やはり安全を優先にするべきだと思う。
居住地校学習について	<ul style="list-style-type: none">居住地校学習では、直接交流でも間接交流でも、というように保護者や本人が選べる選択肢を増やしてほしい。

(3) 全体を通して・その他

項目	意見
少数の意見について	<ul style="list-style-type: none">学校評価においては、大体がよかった、ということに安心するのではなく、そこに今後の学校運営上の大きなヒントがあるかもしれないから少数の意見を大切にしてほしい。
記名式について	<ul style="list-style-type: none">記名式にすることは必要。なぜなら学校評価はあくまで改善案まで持つて行くことが必要なので。そのためには意見をいただいた保護者や、教職員と話し合っていくことも大切だから。保護者には直接会って説明することで、よりよい改善案まで持つていくこともできる。

4 意見に対する対応

御意見を基に、改善に向けて前向きに取り組んでいく。